

つくりたい。やってみよう。～イメージを形に描いてみる～ R7,4,28



「話し合う」ってすごく難しいんだなって感じた場面です。普段思っていることや感じたことを話している子ども達でもいざこの場になって話してみようと言葉が出てこない…“こうしたい”“こんなのだう”って話してみたらと投げかけてみても一歩が踏み出せない様子でした。絵を描いてみよう。と提案してみると積極的になった子ども達。どんなこいのぼりにしたいのか自由に描き始めました。



こいのぼりのイメージ図を描いてみようとしたがそれぞれの思いをすり合わせられずトラブルになる場面も…実物を見て考える子。模様や色を塗り絵のように描く子。好きな絵を描く子。どんなこいのぼりにしたいのか言葉にして伝え合い共有することの大切さや難しさを感じました。



これをかいて

かっこいい!



布グループ
こいのぼりの鱗を表現したりそれぞれが思い描く模様をマジックで描いています。

ビニールグループ
絵具で色を塗りたい!と始めました。色が混ざらないように一色ずつ。塗りながらもなんでかけないの?と不思議に感じる子もいました。



子ども達が今までの経験から選び決めたことを否定せずに一緒に準備をして取り組みました。失敗しないように取り組むことも大切だと思いますが子ども達のやりたい、やってみようという気持ちを大事にしています。布グループは白いところをどうしようか…ビニールグループは乾いた時にどんどん剥がれてしまいどうしようと問題に直面します。小さな話し合いを丁寧にしていくことで子ども達の満足感や充足感に繋がっていくのではと思っています。

思い通りにいかずトラブルになることもありましたが何を描きたいのかどんなものにしたいのか落ち着いて話せる環境を作っていくと足並みを揃えて取り組めるようになったり向かっている方向が違っていると軌道修正して進められていました。取り組んだ後には活動を振り返り“みんなでできて楽しかった”という言葉が聞けてより楽しかったなと感じられました。